

業務名	業務内容
(1) 各種料金（住民税及び軽自動車税、介護保険料、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料）の収納データ等作成業務	<p>現在、区民等は、各種料金（住民税、軽自動車税、介護保険料、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料）をOCRの納付書で支払うことができる。銀行等でOCRの納付書を使用して支払われた場合、下記の①～⑤の流れで処理することとなる。</p> <p>①区民等が各銀行等でOCRの納付書を使用し、各種料金を支払う。</p> <p>②各銀行等が収納金と収納済通知書をみずほ銀行の公務事務センターに送付する。</p> <p>③みずほ銀行が専用の機械でOCRを読み取り（手書き修正したものは、パンチ処理で）、データ化する。</p> <p>④みずほ銀行が収納データを媒体（MO）に書き込み、媒体（MO）を新宿区に送付する。</p> <p>⇒【変更後】新宿区がLGWANデータ伝送により、収納データをダウンロードする。</p> <p>⑤新宿区が収納データを基幹システム（後期高齢者医療保険料は後期高齢者医療システム）に取り込む。</p>
(2) 各種料金（住民税、介護保険料、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料）の口座振替処理業務	<p>現在、区民等は、各種料金（住民税、介護保険料、国民健康保険料、高齢者医療保険料）を口座振替で支払うことができる。口座振替で支払われた場合、下記の①～⑤の流れで処理することとなる。</p> <p>①新宿区が登録済の口座情報を基に、口座振替依頼データを作成する。</p> <p>②新宿区が口座振替依頼データを媒体（MO）に書き込み、媒体（MO）をみずほ銀行に送付する。</p> <p>⇒【変更後】新宿区がLGWANデータ伝送により、口座振替依頼データをアップロードする。</p> <p>③みずほ銀行が口座振替の処理を行い、口座振替結果データ作成する。</p> <p>④みずほ銀行が口座振替結果データを媒体（MO）に書き込み、媒体（MO）を新宿区に送付する。</p> <p>⇒【変更後】新宿区がLGWANデータ伝送により、口座振替結果データをダウンロードする。</p> <p>⑤新宿区が口座振替結果データを基幹システム（後期高齢者医療保険料は後期高齢者医療システム）に取込む。</p>

※OCRとは光学文字認識（Optical character recognition）を意味する。OCRの文字列が書かれている納付書は、OCR読取機の光学文字認識により、納付書に書かれている情報を収納データとして取り込むことができる。また、大量の納付書の一斉の読み取り処理が可能である。